

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成31年2月15日（金）

### 2 確認箇所

- ・既設多核種除去設備
- ・H1タンクエリア西側

### 3 確認項目

- (1) 既設多核種除去設備C系クロスフローフィルタ二次側流量調整弁からの滴下事象の対応状況
- (2) H1タンクエリアにおける配管接続部からの水の滴下事象の対応状況

### 4 確認結果の概要

- (1) 既設多核種除去設備C系クロスフローフィルタ二次側流量調整弁からの滴下事象の対応状況

2月12日、既設多核種除去設備C系の前処理設備（ステージ2）におけるクロスフローフィルタ二次側流量調整弁下流側のフランジ部から滴下が発生した事象について、前回（2月13日）、漏えい拡大防止対策として当該弁フランジ部周りにビニール養生等されていることを確認したが、本日はその後の対応状況を確認した。

- ・前回、10秒に1滴程度、ビニール袋内で水滴が伝っていたが、本日はパッキンが交換されており、滴下は確認されなかった。（写真1）
- ・東京電力によると、昨日（2月14日）、パッキンの交換を実施しており、念のため、再度フランジ部周りをビニール養生したとのことであった。



(写真1-1)



(写真1-2)

(2) H1タンクエリアにおける配管接続部からの水の滴下事象の対応状況  
本日(2月15日)、H1タンクエリアの配管フランジ部の漏えい拡大防止対策用保温材の継ぎ目から、水が1秒に1滴滴下していることを協力企業作業員が発見した事象について、現場の対応状況を確認した。

- ・確認時、新たに滴下している様子は視認されず、また、付近に滴下した水が流入するおそれのある側溝も認められなかった。
- ・東京電力によると、漏えいの継続の有無を確認するため、保温材を取り外す作業を行っているとのことであった。(写真2)



(写真2-1)



(写真2-2)

## 5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。